

特集 連なるプロジェクト

同志社ローム記念館プロジェクトは、今期で9期目。12チームが活動をスタートさせた。前年度までのプロジェクトをベースにした再エントリーが多かった2011年度とは違い、ローム記念館での活動経験がないメンバーがほとんど、というフレッシュなチームが半数近くを占めている。

その年のメンバーによってプロジェクトの雰囲気は大きく変わるもの。しかし、目標達成に向かって悩み苦しみながらがんばるメンバーの姿も、報告会ごとにプレゼンテーションが進化するようすも、ある意味では、毎年変わらない光景だ。

春には、卒業していったOP (Old Project-member) たちと現役のメンバーとが一堂に会する「OP総会」も開催されるなど、10周年を前に、縦のつながりを持つとする活動が動き出した。テーマは違っても、年度が違っても、同じ1年間でどう勝負するかは同じ。メンバーたちは、どこかで去年までのプロジェクトも意識しながら、自分たちらしい「プロジェクト」を模索しているのだろう。

1年単位で展開されるプロジェクトではあるが、しっかりと「同志社ローム記念館プロジェクトイズム」が育ってきているようだ。

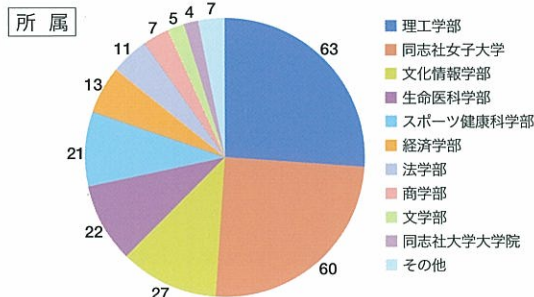
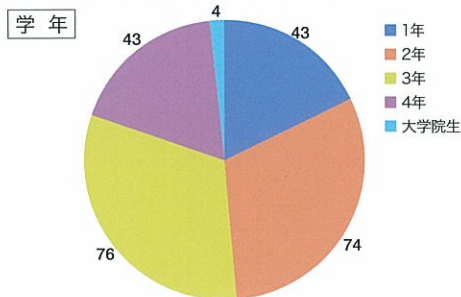


2012年度 同志社ローム記念館 プロジェクト

今期のプロジェクトには12件のエントリーがあり、選考の結果、誘致プロジェクト3件、公募プロジェクト7件が採択された。テーマはそれぞれ違うが、別チームの発表から得るものもある。選考過程も学びの一環となるよう、はじめて「公開プレゼンテーション」が採り入れられ、ライバル同士がお互いの発表に耳を傾けた。



2012年度 プロジェクトメンバー



誘致プロジェクト

企業や団体などからの提案をうけ、社会人と学生が一緒になって取り組むプロジェクト。活動を通して学生たちが社会活動を経験すること、活動の成果による新しい価値の創造を目指す。

同志社エコプロジェクト ～E-pho～

(RM210)

【参加企業・団体】同志社大学

【プロジェクト責任者】

太田哲男 (同志社大学環境保全・実験実習支援センター長・同志社大学生命医科学部教授)

【目標】「写真」を切り口に、学生の立場から環境に関するWebサイトの制作、運営を行い、ユーザの環境に対する意識、行動変容を促す。視聴者の環境に対する意識の向上と問題解決に向けた行動を促す映像を制作し、Web等を活用して公開する。



【主な活動】

- ・ Webサイトの制作、運営
- ・ 関連イベントの企画・運営

「遊び場マップ」をつくろう!!

(RM219)

【参加企業・団体】京田辺市 保健福祉部 子ども福祉課

【プロジェクト責任者】

笠間浩幸 (同志社女子大学現代社会学部教授)

【目標】子どもと親をつなぐコミュニケーションツールとして子育て世代に役立つ京田辺市内の遊び場マップを制作する。

【主な活動】

- ・ インタビュー、現地取材
- ・ マップ制作
- ・ Webサイト活用



病院検索おたすけツール開発プロジェクト

(RM218)

【参加企業・団体】株式会社ティエムエス

【プロジェクト責任者】

廣安知之 (同志社大学生命医科学部教授)

【目標】厚生労働省などで公開されている医療機関のデータを見やすい形で公開し、医療機関の選択を手助けするWebサイトを作成する。

【主な活動】

- ・ 医療機関データのデータベース整理
- ・ Webサイト制作
- ・ Web利用者増加のための広報活動



参加学生からのメッセージ



「遊び場マップ」をつくろう!!

澤崎真奈
同志社女子大学 現代社会学部2年

私はこのプロジェクトで、京田辺市役所と連携し学生ならではのアイデアを取り入れながら、少しでも地域貢献ができるように、市民のニーズに応えた遊び場マップを製作しようと考えています。

またSCoP会議やミーティング、市民への取材などを通して、自らの意思や思いをうまく伝えられるように成長し、1年後に達成感を得ることができ活動にしたいと思っています。



公募プロジェクト

学生や教員などからの提案により、学生たちが自力で主体的に取り組むプロジェクト。様々な学生たちが出会いながら、学生ならではの視点をもとに社会に貢献できる成果を目指す。

コラボKyoDO

(RM211)

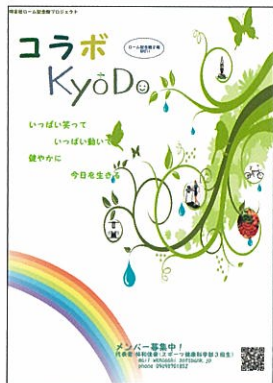
【プロジェクト責任者】

石井好二郎 (同志社大学スポーツ健康科学部教授)

【目標】 イベントの実施およびWebサイト制作を通して「京都市民健康づくりプラン」新プラン策定に伴う、「身体活動」の指針づくりのためのニーズ調査と指針を提供する。

【主な活動】

- ・ Webサイト制作、運営
- ・ 市民へのヒアリング調査
- ・ イベント企画・運営



workshop 3.0

(RM212)

【プロジェクト責任者】

上田信行 (同志社女子大学現代社会学部教授)

【目標】 劇場空間を活用し、「プレゼンテーション」をテーマとした新しい形のワークショップを開発する。

【主な活動】

- ・ Facebookを活用したワークショップ企画
- ・ 劇場空間でのワークショップ実施
- ・ USTREAMでの配信



同志社ものづくり推進プロジェクト

(RM213)

【プロジェクト責任者】

橋本雅文 (同志社大学理工学部教授)

【目標】 レスキューロボットコンテストへの出場や、ものづくり教室等のイベント実施を通して、子どもたちに「ものづくり」の楽しさ、大切さを伝える。

【主な活動】

- ・ レスキューロボット制作
- ・ Webサイト企画・運営
- ・ 子供向けものづくりイベント開催



同志社プロジェクション

(RM215)

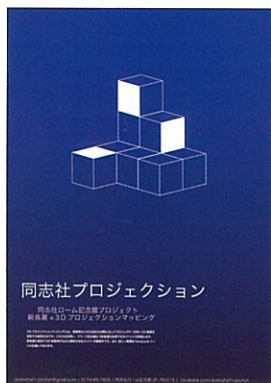
【プロジェクト責任者】

鋤柄俊夫 (同志社大学文化情報学部教授)

【目標】 同志社EVEにて、クラーク記念館を投影場所とした3Dプロジェクションマッピングのイベントを実施する。

【主な活動】

- ・ 3Dプロジェクションマッピングの技術習得
- ・ 脚本、絵コンテの制作
- ・ 3D映像制作
- ・ イベント企画・運営



Research Support

(RM216)

【プロジェクト責任者】

野口 範子 (同志社大学生命医科学部教授)

【目標】 医師資格を持たない研究者のための生体試料入手を手助けする、医療研究促進データベース (仮称) の試験モデルを構築する。

【主な活動】

- ・ アンケート調査、インタビュー
- ・ データベース作成
- ・ システム開発



GE-SEN ~ゲーム制作センター~

(RM217)

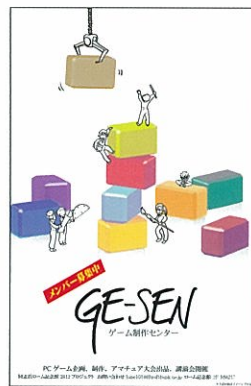
【プロジェクト責任者】

大久保 雅史 (同志社大学理工学部教授)

【目標】 PCユーザ向けのゲームを制作し、日本ゲーム大賞アマチュア部門での入賞を目指す。

【主な活動】

- ・ ゲーム開発
- ・ 関連イベントの企画・運営



京都歴史暦帳

(RM223)

【プロジェクト責任者】

狩野 博幸 (同志社大学文化情報学部教授)

【目標】 カレンダーを切り口とした京都観光のためのWebサイトを制作する。

【主な活動】

- ・ 観光地などでのフィールドワーク
- ・ Webサイト制作
- ・ 観光ツアーイベント企画・運営



参加学生からのメッセージ



GE-SEN ~ゲーム制作センター~
李 智雅
同志社大学 文学部2年

私は昨年度もプロジェクトに参加していましたが、1年間をふりかえってみると、まだやり残したことがあり、そこで知り合った友達や新しいメンバーと再度チャレンジしたいと思ったので、新たなプロジェクトを立ち上げました。

私個人としては、組織をまとめるリーダーシップを身につけること、また、チームとしては、自分たちの技術力の向上とチームワーク力の向上を目標としています。創作活動が主な活動となるので、メンバーの可能性を发掘してあげられるリーダーになりたいと思っています。



コアプロジェクト

ローム記念館全体の企画・運営を支えるコアプロジェクト。「学生コアスタッフ」体制から改編して2年目、単年度での活動にシフトしつつあるものの、コアプロジェクトの各チームには、受け継いでいきたい大切なものがあります。

舞台計画

(RM221)

同志社ローム記念館が誇るイベントスペース「劇場空間」。ここでのイベント運営は歴代のコアプロジェクトメンバーによって学生コアスタッフ時代からの資料やノウハウ、伝説の数々まで、今も大切に受け継がれている。

【目標】 劇場空間等、館内施設におけるオリジナルイベントの企画・運営

【主な活動】

- ・劇場空間等でのイベント企画・運営
- ・プロジェクト全体イベント（報告会等）や同志社ローム記念館プロジェクトが個別に主催するイベントの運営サポート
- ・劇場空間活用事例集、機材操作マニュアル整備



クリエイターバンク

(RM222)

「どうしても「ippo」を途絶えさせたくない!」昨年度活動した「コアパブリック」のメンバーの思いから誕生した新しいチーム。本年度は、プロジェクトとしての実施体制固めをしながら、広報誌制作やWeb活用などを通して、「ippo」の名を守る。

「クリエイターバンク」の名にふさわしいオリティの高い広報物制作を目指す。

【主な活動】

- ・同志社ローム記念館やプロジェクト活動における広報物制作を担う。

